

2017(平成29)年度事業報告 附属明細書

自 2017(平成29)年4月
至 2018(平成30)年3月

公益財団法人 日中医学協会

目 次

日中医学交流会議 2018 北京：日中国交正常化 45 周年・日中平和友好条約 40 周年記念事業	1
役員等の改選	4
常任理事会（業務執行理事会）の開催	5
事業報告	
ア 研究助成事業	6
1. 日中笹川医学奨学金制度	
1) 第 39 期研究者受入事業	
2) 第 40 期研究者<学位取得コース>募集及び選考	
3) 第 40 期研究者<共同研究コース>募集及び選考	
2. 共同研究等助成事業	
1) 2017 年度共同研究等助成金受給者	
2) 2018 年度共同研究等助成金募集	
3. 中国人医師・研究者招聘事業	
1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト	
2) 腎臓内科医師育成プロジェクト	
イ 学術会議開催事業	10
1. 主催事業	
1) 日中医学交流会議 2018 北京	
2) 第 4 回日中医学交流フォーラム	
3) 日中婦人科良性疾患交流サミット	
2. 共催・後援事業	
1) 2017 年度医学生のための漢方医学セミナー	
2) 日本医療機器テクノロジー協会学術シンポジウム「CHINA-HOSPEQ2017」	
ウ 医療協力事業	13
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. その他の医療協力	
7. 中国訪日団の日中医学協会訪問	
エ 広報事業	22
1. 機関誌『日中医学』の発行	
2. 機関紙『NEWS LETTER』の機関誌『日中医学』との統合	
3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力	
4. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化	
委員会開催報告	23
1. 広報委員会	
2. 日中医療交流推進委員会	
3. 共同研究等選考委員会	
総務報告	
I. 中国国家衛生・計画生育委員会関係部門との協議	24
II. 財務基盤の拡充	24
A. 会員拡大	
B. 募金活動	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III. 協会運営に係る事項	24
A. 役員等改選	
B. 委員会改編及び委員の改選	
資料 1 日中笹川医学奨学金制度第 39 期研究者名簿	26
資料 2 日中笹川医学奨学金制度第 40 期研究者<学位取得コース>（合格名簿）	27
資料 3 日中笹川医学奨学金制度第 40 期研究者<共同研究コース>（合格名簿）	28
資料 4 日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第 5 期研修生名簿	29
資料 5 日中医学協会役員・委員会委員名簿	30

日中医学交流会議 2018 北京：日中国交正常化 45 周年・日中平和友好条約 40 周年記念事業

2017 年の日中国交正常化 45 周年、2018 年の日中平和友好条約 40 周年を記念して、中華医学会、中国疾病予防コントロールセンターと協力し、「日中医学交流会議 2018 北京」を開催した。会議の内容は、2018 年 8 月発行の機関誌『日中医学』Vol. 33 No. 2「特集：日中医学交流会議 2018 北京」に掲載する。

日 時：2018 年 1 月 11 日(木) 08:30～19:30

場 所：人衛飯店（中国・北京市）

主 催：公益財団法人日中医学協会、中華医学会、中国疾病予防コントロールセンター

共 催：公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会

後 援：中国国家衛生・計画生育委員会、厚生労働省、在中国日本国大使館、日本医学会、日本歯科医学会、公益社団法人日本薬剤師会、公益社団法人日本看護協会、日本製薬工業協会、日本医療機器産業連合会

参加者数：約 240 名

日本側訪中者：27 名

春日 雅人 国立国際医療研究センター名誉理事長（座長）
小室 一成 東京大学、日本循環器学会代表理事（座長）
小川 彰 岩手医科大学理事長（座長）
荒井 秀典 国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター長（座長）
門脇 孝 東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科学教授（演者）
小川 久雄 国立循環器病研究センター理事長（演者）
飯原 弘二 九州大学大学院医学研究院脳神経外科学教授（演者）
鳥羽 研二 国立長寿医療研究センター理事長（演者）
横倉 義武 日本医師会長・世界医師会長
松原 謙二 日本医師会副会長
星 北斗 福島県医師会副会長、星総合病院理事長
能登 裕二 日本医師会国際課長
住友 雅人 日本歯科医学会会長
高久 史磨 日中医学協会会長
小川 秀興 日中医学協会理事長
安達 勇 日中医学協会副会長、理事
新井 一 日中医学協会業務執行理事
跡見 裕 日中医学協会業務執行理事
日比 紀文 日中医学協会業務執行理事
小野喜志雄 日中医学協会監事
緒方 剛 日中医学協会評議員、広報委員会委員長
飯塚 陽子 日中医学協会広報委員会委員
本田 伸吾 日中医学協会事務局長
岡田 光子 日中医学協会事務局次長
末原 珠生 日中医学協会総務・広報担当

郭 笑蕾 日中医学協会
李 梨 順天堂大学国際交流センター主任（小川秀興理事長秘書兼通訳）

記念式典

司 会：饒 克勤 中華医学会副会長兼秘書長
開会宣言：小川秀興 日中医学協会理事長
挨拶：馬 曉偉 中華医学会会長、中国国家衛生・計画生育委員会副主任
高久史麿 日中医学協会会長
祝 辞：四方敬之 在中国日本国大使館臨時代理大使
横倉義武 日本医師会長、世界医師会長
基調講演：高 福 中華医学会副会長、中国疾病予防コントロールセンター主任、中国科学院院士
「中国生活習慣病の現状と対策」

記念シンポジウム

主 題：「生活習慣病：日中における現状と対策…国家レベルとしての取組み」

司 会：日比紀文 日中医学協会業務執行理事
梁 曉峰 中国疾病予防コントロールセンター副主任

講演 1 糖尿病

座 長：郭 立新 北京医院内分泌科教授
春日雅人 国立国際医療研究センター名誉理事長
演 者：郭 曉蕙 北京大学第一医院内分泌科教授
「Prevention and management strategy of diabetes in China」
門脇 孝 東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科教授
「Diabetes mellitus-Efforts to prevent diabetes and diabetes complications in Japan」

講演 2 動脈硬化症

1) 冠動脈疾患

座 長：葛 均波 復旦大学附属中山医院心内科主任、中国科学院院士
小室一成 東京大学、日本循環器学会代表理事
演 者：蔣 立新 中国医学科学院阜外医院副院長
「Interpretation and significance of lipid regulating RCT in Chinese population」
小川久雄 国立循環器病研究センター理事長
「The Current Status of Coronary Artery Diseases in Japan」

2) 脳血管障害

座 長：王 碩 首都医科大学附属北京天壇医院神経外科教授
小川 彰 岩手医科大学理事長
演 者：王 運傑 中国医科大学第一附属医院神経外科教授
「The therapeutic strategy of complex cerebrovascular disease」
飯原弘二 九州大学大学院医学研究院脳神経外科教授
「Stroke in Japan - Current Status and Future Perspective」

講演 3 認知症

座 長：崔 麗英 北京協和医院神経内科教授

荒井秀典 国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター長

演 者：賈 建平 首都医科大学宣武医院神経内科教授

「Economic cost of Alzheimer's disease in China: a cluster randomized observational study」

鳥羽研二 国立長寿医療研究センター理事長

「How to harmonize rapidly increasing dementia in community: New Promotion of Dementia Measure in Japan」

レセプション

司 会：顧 法明 中華医学会副秘書長

新井 一 日中医学協会業務執行理事

挨拶：梁 曉峰 中国疾病予防コントロールセンター副主任

安達 勇 日中医学協会副会長、理事

祝 辞：横倉義武 日本医師会長、世界医師会長

住友雅人 日本歯科医学会会長

乾 杯：跡見 裕 日中医学協会業務執行理事

日中両国専門家による北京共同宣言

《日中医学交流会議 2018 北京》に於いて「日中両国専門家の共同による生活習慣病に取り組む北京宣言」を採択し、日中両国の専門家が協力して生活習慣病の予防とコントロールを行うことが確認された。

《日中両国専門家の共同による生活習慣病に取り組む北京宣言》

- 1) 生活習慣病は日中両国国民の健康を著しく脅かし、すでに社会・経済の発展に影響を及ぼす重大な公衆衛生上の問題となっている。日中両国の専門家の協力により、生活習慣病の予防とコントロールを促進する。
- 2) 生活習慣病の予防と治療は、予防を第一とし、予防と治療の連携を図ることを原則とする。絶えず公衆衛生上の政策措置を整備し、同時に生活習慣病の基礎と臨床に関する多角的な研究を強化する。
- 3) すべての政策の中に“健康”を盛り込み、政府による主導を堅持し、多部門間の協力を強化し、医療機関、公衆衛生機関ならびに関連する学会がその役割を積極的に果たす。
- 4) 生活習慣病のサーベイランスシステムを整備し、その結果に基づいた早期介入を実施し、ハイリスクグループの発症リスクを低減させ、更には実施した対策の有効性を評価する。
- 5) 生活習慣病の発症・進展には生活習慣が深く関与しており、生活習慣病に関する健康教育を実施し、その結果を健康促進に役立てる。
- 6) 積極的に人口の高齢化の問題に取り組み、健康な高齢化社会の実現に向けた国家戦略を制定・実施する。
- 7) 日中両国の専門家の意思疎通と交流を強化し、長期的かつ効果的な協力体制を構築し、その成果を共有する。

役員等の改選

1. 任期満了に伴う評議員、理事、監事の改選

公益第8回評議員会（2017年6月7日開催）に於いて、評議員、理事、任期中の小野喜志雄監事を除く監事を選任した（2017年度末現在の役員名簿を後掲p.30）。

また、評議員会終了後に同日開催された公益第16回理事会に於いて、代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事を選定し、副会長、顧問を選任した。

1) 代表理事（会長、理事長）の選定（任期：2019年度定時評議員会の終結の時）

代表理事	高久 史磨	会長	再任
代表理事	小川 秀興	理事長	再任

2) 業務執行理事の選定（任期：2019年度定時評議員会の終結の時）

業務執行理事	跡見 裕
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	春日 雅人
業務執行理事	日比 紀文

3) 副会長の選任（任期：2019年度定時評議員会の終結の時）

安達 勇	静岡県立静岡がんセンター参与	再任	理事兼任
坂本 すが	日本看護協会会長	再任	
堀 憲朗	日本歯科医師会会長	再任	
山本 信夫	日本薬剤師会会長	再任	
横倉 義武	日本医師会会長	再任	
江藤 一洋	一般社団法人アジアデンタルフォーラム理事長	新任	

4) 顧問の選任（任期：2019年度定時評議員会の終結の時）

趙 群	笹川医学奨学金進修生同学会理事長、遼寧省政治協商会議常務委員	再任
前田 佳子	日本女医会会長	新任

2. 評議員の退任に伴う補欠選任及び新理事の補欠選任並びに副会長の退任に伴う補欠選任

1) 公益第9回評議員会（みなし決議） 評議員の退任に伴う補欠選任及び新理事の補欠選任

評議員 補欠選任者			退任者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
菊池 令子	日本看護協会副会長	2021年度定時評議員会の終結の時まで	洪 愛子	日本看護協会前常任理事

理事 補欠選任者		
氏名	役職	任期
住友 雅人	日本歯科医学会会長	2019年度定時評議員会の終結の時まで

2) 公益第 17 回理事会（みなし決議） 副会長の退任に伴う補欠選任

補欠選任者			退任者	
氏名	役職	任期	氏名	役職
福井トシ子	日本看護協会会長	理事会議決の日より2年	坂本 すが	日本看護協会前会長

常任理事会（業務執行理事会）の開催

開催年月日	議事事項	会議の結果
2017. 05. 11	公益第 19 回（第 252 回）常任理事会 ○ 公益第 15 回理事会議案について ○ その他 ①学術シンポジウムへの後援名義使用について ②12 月臨時理事会の開催について	全員一致了承 全員一致了承
2017. 09. 21	公益第 20 回（第 253 回）常任理事会 ○ 日本財団への 2018 年度事業助成申請について（事業計画・予算） ○ 2018 年度共同研究等助成事業の休止について ○ 公益第 18 回理事会（臨時）議案について ○ その他 ①2016 年度収支決算報告の前年度比増減等について	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承
2018. 02. 22	公益第 21 回（第 254 回）常任理事会 ○ 公益第 19 回理事会議案について ○ 日中医学交流会議 2019 東京について ○ その他 ①在中国個人会員の会費受取口座について	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承

常任理事会の構成

会長（代表理事）	高久 史磨
理事長（代表理事）	小川 秀興
理事・副会長	安達 勇
業務執行理事	跡見 裕
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	春日 雅人
業務執行理事	日比 紀文

代表理事が出席を求める監事

監事	小野喜志雄
監事	金井 淨

事業報告の明細

研究者は各自の研究先へ翌日移動し、研究を開始した。

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学奨学金制度

2017年2月17日、北京に於いて日本財団尾形武寿理事長、日中医学協会小川秀興理事長、中国国家衛生・計画生育委員会崔麗副主任が「日中笹川医学協力プロジェクト協定」に調印し、2018年度から「第五次日中笹川医学奨学金制度」がスタートすることとなった。第五次制度は、日中医学交流の新しい形を目指し、これまでの制度を発展させて「学位取得コース」と「共同研究コース」で構成される。第五次制度発足に伴い、第四次制度は第39期研究者の研究修了式をもって終了する。第五次制度の実施・運営は第四次制度同様、当協会と笹川医学奨学金進修生同学会（以下、笹川同学会）が担う。

1) 第39期研究者受入事業

(1) 来日

2016年1月13日からの募集及び2016年8月27日の選考を経て、第39期研究者25名が合格し、内24名が2017年4月11日に入国した（名簿後掲）。残り1名は所属機関の出国許可が得られず、8月に辞退した。

(2) 歓迎式典の開催

開催日：2017年4月12日(水) 16:00～19:00

場 所：日本財団ビル A会議室、食堂

出席者：第39期研究者24名、指導教官17名、中国大使館、日本財団・笹川記念保健協力財団・日中医学協会の役員・委員、笹川同学会（趙群/理事長・第10期生、李忠金/秘書長・第12期生、許順/副秘書長・第15期生及び日本支部）等111名

概 要：高久史磨協会会長から研究者各人に本制度研究者認定書を授与した。研

(3) 第29回研究者セミナーの開催

開催日：2017年10月12日(木)～14日(土)

場 所：福島県立医科大学（福島県福島市）

出席者：第39期研究者24名、岡野友宏協会共同研究等選考委員（昭和大学名誉教授）、笹川同学会（李忠金/秘書長・第12期生、李暁陽/理事・第8期生、殷猛/理事・第27期生及び日本支部）等30名

概 要：趙松吉福島県立医科大学教授（第19期笹川生）の協力で、福島県立医科大学に後援いただき、同大学で実施した。セミナー前日の夕食会では、安村誠司福島医科大学副学長から若い研究者達への激励の言葉をいただいた。セミナーでは、笹川同学会が「医療者の社会的責任——笹川医学研究者に求められているもの」をテーマに同学会活動について紹介し、研究者が「医療者の社会貢献——我々は社会に対して何ができるか」をテーマに、ワールドカフェ形式で討議を行った。午後、趙松吉氏が「東日本震災後の福島復興の現状」をテーマに講演し、福島の現状について理解を深めた。また、大学のご厚意で、大学の「ふくしま国際医療科学センター」を視察した。

(4) 研究報告会・研究修了式の開催

開催日：2018年3月29日(木) 11:00～19:30

場 所：日本財団ビル A会議室、食堂

出席者：第39期研究者24名、指導教官19名、日本財団・笹川記念保健協力財団・日中医学協会の役員・委員、笹川同学会日本支部等83名

概 要：研究者が各々一年間の研究成果を発表した。質疑応答と指導教官による講評

が行われ、活発な充実した報告会となった。研究者は研究発表の前に「日本滞在中の感想」を日本語で発表し、出席者の選考により、日本語が最も上達した3名に日本語優秀賞が授与された。研究報告会終了後、第39期研究者修了式が行われ、高久史磨協会会長が研究者各人に研究修了証を授与し、研究者を代表して、劉恩涛（横浜市立大学放射線医学）が日本語で謝辞を述べた。研究者は修了式後、随時帰国した。

〈日本語優秀賞〉

黄 勇 山梨大学大学院医学工学総合研究部先端応用医学
金銀実 大阪大学医学部附属病院
神経内科
徐妍妍 琉球大学大学院医学研究科
放射線診断治療学

李 平 中日友好医院臨床研究所重点実験室主任（第11期笹川生）

孟召偉 天津医科大学総医院核医学副主任医師（第30期笹川生）

本田伸吾事務局長、岡田光子事務局次長、郭笑蕾事業担当、李忠金同学会秘書長、呉久利同学会職員が同席した。

面接試験参加者：14名

選考方法：「第40期面接試験採点基準（学位取得コース）」に従い、学位取得の可能性を総合評価した。選考方針は、応募者が「国際的な学術誌への掲載や受賞歴があるなど一定の研究業績があり、本制度により学位取得の見込みがあると認められるか、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とした。

結果：合格者10名（名簿後掲）、次点1名

2) 第40期研究者〈学位取得コース〉募集及び選考

2018年4月に来日する学位取得コースの研究者を選抜した。

招請者数：10名

助成期間：2018年4月から2年間

（2019年3月に助成を継続するか中間評価する）

(1) 募集

研究者の募集は、2017年6月26日に中国国家衛生・計画生育委員会弁公庁名で中国各省衛生庁等関係先へ通知され、9月1日まで行われた。

(2) 選考

開催日：2017年9月16日(土)

場 所：珀麗酒店（北京市）

選考員：

田平 武 共同研究等選考委員会委員
岡野友宏 共同研究等選考委員会委員
趙 群 笹川同学会理事長・審査専門家
委員会委員長（第10期笹川生）

(3) 来日前実施事業

① 日本語研修（笹川同学会主催）

期 間：2017年11月6日(月)～2018年1月5日(金)

場 所：中国医科大学外国語研修センター
（遼寧省瀋陽市）

受講者：7名（日本語未修者）

② オリエンテーション（協会主催）

期 間：2017年12月25日(月)

場 所：中国医科大学附属第一医院会議室
（遼寧省瀋陽市）

概 要：岡田光子事務局次長が来日に向けての準備や日本滞在期間中の事項等についてオリエンテーションを行った。

3) 第40期研究者〈共同研究コース〉募集及び選考

2018年4月～2019年3月の間に来日する共同研究コースの研究者を選抜した。

招請者数：20名

助成期間：3～6カ月間

(1) 募集

研究者の募集は、2017年6月26日に中国国家衛生・計画生育委員会弁公庁名で中国各省衛生庁等関係先へ通知され、10月15日まで行われた。

(2) 選考

開催日：2017年11月27日(月)

場 所：学士会館（東京都）

選考員：共同研究等選考委員会委員

応募者：24名

選考方法：「第40期選考採点基準（共同研究コース）」に従って採点し、委員会において総合評価した。

結 果：合格者20名（名簿後掲）

※合格者は、笹川同学会審査専門家委員会の選考結果と一致したので、日中合同の選考委員会を省略した。

2. 共同研究等助成事業

1) 2017年度共同研究等助成金受給者

2017年度は助成対象分野を「基礎医学・薬学」とした。

(1) 調査・共同研究助成 6件

〈基礎医学系〉

- ① 原田 浩 京都大学放射線生物研究センター
ゲノム動態研究部門教授
研究テーマ：「がんの放射線抵抗性を担う新規遺伝子ネットワークの作用機序解析と新規治療法確立への展開」
共同研究者：朱 宇熹
重慶医科大学附属第一医院腫瘍学准教授
- ② 王 継揚 東京医科歯科大学難治疾患研究所
免疫疾患分野特任講師
研究テーマ：「習慣性流産の免疫学的病態の解明と新たな治療法の開発」
共同研究者：杜 美蓉
復旦大学婦産科医院研究所教授
- ③ 金山 朱里 昭和大学医学部生化学准教授
研究テーマ：「膝疾患における TGF-β 誘導性

分子 Hic5 の機能解析」

共同研究者：付 文広

西南医科大学附属病院肝胆外科
副教授

- ④ 木山 博資 名古屋大学大学院医学系研究科
機能組織学教授

研究テーマ：「損傷神経再生過程における G 蛋白共役型受容体 (GPCR) の機能解析」

共同研究者：余 華榮

重慶医科大学基礎医学院教授

〈薬学系〉

- ⑤ 崔 翼龍 理化学研究所ライフサイエンス
技術基盤研究センター

分子動態イメージング研究ユニット
ユニットリーダー

研究テーマ：「抗疲労漢方薬の有効成分の同定及びその作用機序の解析」

共同研究者：李 峰

北京中医薬大学中医学院教授

- ⑥ 清原 寛章 北里大学北里生命科学研究所
和漢薬物学研究室教授

研究テーマ：「中薬処方“補中益気湯”の粘膜免疫機能調節活性と作用成分の解明」

共同研究者：姚 新生

暨南大学薬学院名誉院長、中薬及天然薬物研究所所長

(2) 若手日本在留中国人研究者助成 2件

〈基礎医学系〉

- ① 安 健博 東京医科歯科大学難治疾患研究所
分子病態分野助教

研究テーマ：「Molecular pathogenesis of inflammatory bowel disease induced by overexpression of MKL1」

指導責任者：木村彰方

東京医科歯科大学難治疾患研究所教授

- ② 黄 俊 大阪大学免疫学フロンティア

研究センター特別研究員

研究テーマ：「Role of Mbd3 in regulatory

T cell development:
its underlying mechanism
and implication for the
establishment of immune
homeostasis」

指導責任者：坂口志文

大阪大学免疫学フロンティア研
究センター特任教授

期 間：2017年6月7日(水)～7月7日(金)

研修生：6病院12名(名簿後掲)

研修先：順天堂大学医学部附属順天堂医院、
がん研有明病院、東邦大学医療セン
ター大森病院、北里大学病院、静岡県
立静岡がんセンター

2) 2018年度共同研究等助成金募集

第253回常任理事会(2017年9月21日開催)
に於いて、2018年度は休止して、その財源を日
中笹川医学奨学金制度(第五次)学位取得コー
スの特に優秀と認められる奨学生に対し、奨学
金支給終了後の第3年目の助成に充てることが
了承された。

3. 中国人医師・研究者招聘事業

1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プ ロジェクト

概 要：中国の内視鏡専門医と病理専門医がペ
アで来日し、日本で研修することによ
り、先進医療技術の修得及び消化器内
視鏡専門医と病理専門医の緊密な連携
に関する理念を理解し、中国における
実践に活かして消化器早期がん診断能
力向上に寄与し、両国の当該分野にお
ける交流と協力を促進することを目的
とする。

実施団体：日中医学協会、中国国家衛生・計画生
育委員会国際交流センター

(1) 第5期生招請

協会と中国国家衛生・計画生育委員会国際
交流センターとの間で2015年10月22日締結
された第2期～第5期協定書に基づき、第5
期生を招請した。

(2) 第一次プロジェクト(第1期～第5期)総括 会議

① 学術シンポジウム(帰国後の成果報告会)

中国国家衛生・計画生育委員会国際交流セ
ンターの企画により日本で学んだ経験が派遣
元の病院でどのように活かされているか発表
する報告会がシンポジウム形式で開催された。

開催日：2017年8月19日(土) 9:00～16:40

会 場：国際会議センター(北京市)

主 催：中国国家衛生・計画生育委員会国際
交流センター

協 力：日中医学協会、オリンパス中国

参加者：第1期～第5期研修医58名、研修医
派遣病院関係者、内視鏡・病理専門
家等約150名

専門家派遣：

座 長：日比紀文 協会日中医療交流推進委員
会委員長(北里大学北里研
究所病院炎症性腸疾患先進
治療センター長)

演 者：落合淳志 協会日中医療交流推進委員
会委員(国立がん研究セン
ター先端医療開発センター長)

「消化管早期病変の診断・治療におけ
る病理の役割」

演 者：田邊 聡 協会日中医療交流推進委員
会委員(北里大学医学部新
世紀医療開発センター教授)

「上部消化管がんに対する内視鏡治療の
現状と今後の展望」

演 者：八尾隆史 協会日中医療交流推進委員
会委員(順天堂大学大学院)

医学研究科人体病理病態学
教授)

「胃癌の病理診断」

② 日中専門委員会の開催

第二次プロジェクト発足に向けて、第一次プロジェクト総括評価を行うとともに、第二次プロジェクトについて本プロジェクト実施団体で協議を行った。

開催日：2017年8月19日(土) 18:00～18:30

場 所：全聚徳(北京市)

2) 腎臓内科医師育成プロジェクト

概 要：中国の若手医師の慢性腎臓病治療における先進医療技術修得を目的とする。

期 間：2017年12月5日(火)～1年間

研修生：李金萍 天津第一中心医院腎臓内科
主治医師

研修先：帝京大学医学部内科学講座

指導教官：内田俊也 腎臓グループ教授

イ 学術会議開催事業

1. 主催事業

1) 日中医学交流会議 2018 北京：日中国交正常化 45 周年・日中平和友好条約 40 周年記念事業

2018年1月11日、北京市の人衛飯店に於いて《日中医学交流会議 2018 北京》を開催し、「生活習慣病：日中における現状と対策…国家レベルとしての取組み」を主題に、日本と中国の糖尿病、動脈硬化症、認知症の専門家が講演した。

(p.1「日中医学交流会議 2018 北京：日中国交正常化 45 周年・日中平和友好条約 40 周年記念事業」参照)

2) 第4回日中医学交流フォーラム

日中医学交流フォーラムは、2014年に中華医学会と天津武田薬品有限公司との間で締結された覚書に基づき、2018年までの5年間、偶数年に中国で、奇数年に日本で年1回フォーラムを開催し、日本で開催した第2回フォーラムから当協会が協力している。

第4回のフォーラムは、消化器と泌尿器の2つの領域に焦点を置き、日本で開催した。

主 催：日中医学協会

協 力：中華医学会、天津武田薬品有限公司

開催日：2017年11月30日(木)

会 場：順天堂大学会議室

(1) 消化器フォーラム

①手術映像ライブ配信

内 容：内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)

執刀医：松本健史 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科准教授
(上部消化器)

坂本直人 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科先任准教授
(下部消化器)

コーディネーター：永原章仁 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科学教授

配信元：順天堂大学医学部附属順天堂医院
配信先：南京鼓楼医院、順天堂大学会議室
※中国国内でモバイルでの閲覧も可能とし、泌尿器フォーラムと合わせて3,000件以上のアクセスがあった。

②学術セミナー

テーマ：安全に ESD を行うためのトレーニング法と困難症例対策

会場：順天堂大学会議室

参加者：中国側専門家12名、日本側専門家6名

座長：周平紅 復旦大学附属中山医院内視鏡センター主任

冀明 首都医科大学附属友谊医院消化科副主任、消化器内視鏡センター主任

永原章仁 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科学教授

長田太郎 順天堂大学医学部附属浦安病院消化器内科教授

演者：周平紅 復旦大学附属中山医院内視鏡センター主任

「The Third Space in Endoscopy」

松本健史 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科准教授

「Tips and Pitfall of ESD by IT knife」

坂本直人 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科先任准教授

「大腸 ESD の普及と標準化に向けて」

ディスカッサント：

上山浩也 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科准教授

立之英明 順天堂大学医学部附属順天堂医院消化器内科准教授

(2) 泌尿器フォーラム

①手術映像ライブ配信

内容：ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術（ダヴィンチ手術、RALP）

執刀医：堀江重郎 順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器外科教授

コーディネーター：北村香介 順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器外科助教

配信元：順天堂大学医学部附属順天堂医院

配信先：北京協和医院、復旦大学附属中山医院、順天堂大学会議室

※中国国内でモバイルでの閲覧も可能とし、消化器フォーラムと合わせて3,000件以上のアクセスがあった。

②学術セミナー

テーマ：RALP の周術期管理に関する教育及び学術交流

会場：順天堂大学会議室

参加者：中国側専門家12名、日本側専門家5名

座長：周利群 北京大学第一医院泌尿器外科主任

辻村晃 順天堂大学医学部附属浦安病院泌尿器科教授

演者：堀江重郎 順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学教授

「RP 術後の尿失禁と勃起不全のマネジメント」

章小平 華中科技大学同済医学院附属協和医院泌尿器外科主任

「ハイリスク前立腺がんの手術治療」

ディスカッサント：

北村香介 順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器科助教

知名俊幸 順天堂大学医学部附属順天堂医院泌尿器科助教

松下一仁 聖路加国際病院泌尿器科医幹

3) 日中婦人科良性疾患交流サミット

本サミットは、「日中医学交流フォーラム」を構成する一領域で、天津武田薬品有限公司が主催し、日本と中国の婦人科専門家の交流促進を目的としている。協会は、「第2回日中医学交流フォーラムー婦人科領域」（2015年度）、「第3回日中医学交流フォーラムー婦人科領域」

・「日中子宮内膜症交流サミット」(2016年度)に続き、開催に協力した。

本サミットは、例年のテーマ「子宮内膜症」に「子宮筋腫」を加え、婦人科領域の交流の拡大を図った。

開催日：2017年11月4日(土)

会場：長富宮飯店(北京市)

主催：天津武田薬品有限公司

協力：日中医学協会、武田(中国)投資有限公司

参加者：北京市周辺の三級甲病院医師(会場)約130名、中国国内モバイル閲覧者2,245名、中国国内モバイルアクセス数3,520件

(1) 学術シンポジウム

テーマ：子宮内膜症と子宮筋腫

座長：星合 昊 大阪府済生会富田林医療福祉センター総長

演者：百枝幹雄 聖路加国際病院副院長、女性総合診療部部長

「Surgery for EM」

塩田 充 川崎医科大学婦人科腫瘍学教授、同大学附属病院産婦人科部長

「Clinical Practice in Uterine Fibroids」

冷 金花 北京協和医院婦人科教授

「Long-term management of endometrioma and endometriosis-associated pain」

段 華 首都医科大学附属北京婦産科医院教授

「Optimizing gonadotropin-releasing hormone agonist therapy in women with endometriosis」

郁 琦 北京協和医院婦人科副主任

「Clinical management of endometriosis-associated infertility in gynecology」

華 克勤 上海紅房子婦産科医院(復旦大学附属婦産科医院)婦人科主任医師

「Management of the intractable case of endometriosis」

(2) 手術映像ライブ配信

内容：1) 腹腔鏡下びまん性子宮腺筋症の保存的手術 2) 腹腔鏡下深部子宮内膜症病巣切除術

配信元：中山大学第一附属医院

配信先：長富宮飯店(会場)

※会場では手術映像を3Dで放映し、会場以外でもモバイルで閲覧可能とした。

2. 共催・後援事業

1) 2017年度医学生のための漢方医学セミナー

1991年開催の第5回医学生のための漢方セミナーより毎年後援を行っている。

開催日：2017年8月2日(水)～8月6日(日)

場所：里湯昔話 雄山荘(滋賀県大津市)

主催：小太郎漢方製薬株式会社

後援：日中医学協会、日本TCM研究所、天津中医学院

参加者：講師12名、受講生26名

2) 日本医療機器テクノロジー協会学術シンポジウム「CHINA-HOSPEQ 2017」

日本医療機器テクノロジー協会の依頼を受け後援を行った。

開催日：2017年8月19日(土)

場所：国家会議センター(北京市)

主催：中国国家衛生・計画生育委員会国際交流センター、一般社団法人日本医療機器テクノロジー協会

後援：日中医学協会、中国日本商会、在中国日本国大使館

参加者：講演者3名、政府関連部門、病院の医師、コ・メディカル、医療研究者、アフリカや南米等の医師、看護師、関連企業等170名以上

ウ 医療協力事業

1. 日中笹川医学協カプロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業（笹川同学会事業）

1) 中国国内研修事業

(1) 短期総合診療研修

期 間：2017年9月4日(月)～29日(金)

場 所：中国医科大学（遼寧省瀋陽市）

実施責任者：

許 順 中国医科大学第一附属医院胸部外科主任（15期生）

受講者：16名

重慶市、四川省、湖南省、河北省、内モンゴル自治区、寧夏ウイグル自治区の県レベルの病院、及び衛生院・衛生サービスセンターに勤務する医師

研修内容：

中国医科大学の教師陣による座学及び実習

専門家派遣：

中島淳 東京大学医学部附属病院呼吸器外科教授が9月14日(木)～16日(土)の日程で訪問し、講演を行った。

講演テーマ：

「日本の肺癌外科治療の進展」

(2) 短期診療技術・技能研修

・産婦人科実用技術研修

期 間：2017年7月17日(月)～21日(金)

場 所：協和医院（北京市）

実施責任者：

孫大為 協和医院婦産科教授（10期生）

受講者：11名

四川省、湖南省、湖北省、河北省、内モンゴル自治区の婦幼保健院に勤務する主治医師等

研修内容：

協和医院の教師陣による座学及び実地研修（3グループに分かれて一般産科・家族計画科・婦人腫瘍科をローテーションした）

専門家派遣：

星合昊協会共同研究等選考委員会委員（大阪府済生会富田林医療福祉センター総長）が7月16日(日)～18日(火)の日程で訪問し、事業評価を行った。

・老年介護実用技術研修

期 間：2017年7月23日(日)～28日(金)

場 所：四川大学華西医院（四川省成都市）

実施責任者：

胡秀英 華西護理学院院長（18期生）

研修内容：

華西護理学院の教師陣による座学及び実地研修

受講者：20名

甘肅省、青海省、遼寧省、新疆ウイグル自治区、寧夏回族自治区、河南省、安徽省、内モンゴル自治区、江西省の社区卫生服務センターに勤務する看護師等

専門家派遣：

渡邊真一福祉技術援助協会福祉用具管理インストラクターが7月23日(日)～28日(金)の日程で訪問し、講演及びデモンストレーションを行った。

講演テーマ：

「褥瘡予防の院内リスク管理」

・呼吸器実用技術研修

期 間：2017年8月2日(水)～9日(水)

場 所：中日友好医院（北京市）

実施責任者：

王玉華 中日友好医院弁公室職員

研修内容：

中日友好医院の教師陣による座学及び実習

受講者：30名

湖北省、湖南省、新疆ウイグル自治区、雲南省、四川省、重慶市、遼寧省、黒龍江省、河南省、広西チワン族自治区、チベット自治区、貴州省、内モンゴル自治区、海南省、山東省、青海省の県レベルの病院に勤務する主治医師等

専門家派遣：

高橋和久協会評議員（順天堂大学医学部呼吸器内科学教授）が8月1日(火)～3日(木)の日程で訪問し、講演を行った。

講演：

「肺癌の胸部X線・CT読影のポイント」

工藤正俊近畿大学医学部消化器内科学教授が10月17日(火)～19日(木)の日程で訪問し、講演を行った。

講演テーマ：

「Sonazoid-enhanced US in the Management of HCC」

・腹腔鏡実用技術研修

期間：2017年9月18日(水)～28日(水)

場所：中南大学湘雅二院（湖南省長沙市）

実施責任者：

李永国 湖南旺旺医院名誉院長（1期生）

受講者：12名

河北省、甘肅省、青海省、内モンゴル自治区、河南省の県レベルの病院に勤務する主治医師等

研修内容：

中南大学湘雅二院の教師陣による座学及び実習

専門家派遣：

山田大輔(独)地域医療機能推進機構九州病院医師が9月20日(水)～23日(土)の日程で訪問し、講演を行った。

講演テーマ：

「腹腔鏡実用技術研修」

・口腔実用技術研修

期間：2017年10月23日(月)～11月3日(金)

場所：四川大学華西口腔医学院
(四川省成都市)

実施責任者：

黄定明 四川大学華西口腔医学院教授
(23期生)

受講者：10名

遼寧省、黒龍江省、甘肅省、内モンゴル自治区、貴州省、青海省の県レベルの病院に勤務する主治医師等

研修内容：

華西口腔医学院の教師陣による座学及び実習

専門家派遣：

金子友厚東京医科歯科大学歯学部歯髄生物学助教が10月31日(火)～2日(木)の日程で訪問し、講演を行った。

講演テーマ：

「歯内療法の臨床エッセンス」

・超音波実用技術研修

期間：2017年10月16日(月)～20日(金)

場所：西安交通大学附属第一医院
(陝西省西安市)

実施責任者：

阮驥韜 西安交通大学第一附属医院超声科主任

受講者：12名

雲南省、湖北省、広西チワン族自治区、四川省、陝西省、青海省、河北省の県レベルの病院に勤務する主治医師等

研修内容：

西安交通大学の教師陣による座学及び実習

専門家派遣：

(3) 中長期臨床研修

概要：笹川同学会会員が所属する科室で他の医師の協力を得ながら県レベルの病院の医師を中・長期間にわたり指導する事業で、今年度は内科、小児科、老年看護、中医内科の領域で行った。

研修担当：

内科（腎臓）：研修生2名

孫 偉 江蘇省中医院教授（18期生）

内科（高血圧）：研修生3名

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院副院長
(7期生)

小児科：研修生 2 名
楊林海 山西省兒童醫院主任醫師（25 期生）
老年看護：研修生 2 名
胡秀英 四川大學華西護理學院院長
（18 期生）

中醫內科：研修生 2 名
李頌筑 黑龍江省醫院副院長（8 期生）
中醫內科：研修生 2 名
趙樹華 吉林大學中日聯誼醫院教授
（4 期生）

2) ボランティア診療

(1) 西安地区ボランティア診療

実施日：2017 年 11 月 24 日(日)
場 所：陝西省扶風縣人民醫院
実施責任者：
張 軍 西安交通大學醫學院附屬第二醫院
教授（11 期生）

受診者：約 140 名

概 要：

張軍地区責任者がリーダーとなり、同学会
会員以外の医師を伴って、扶風縣人民醫院
の病棟回診、合同カンファランス、ボラン
ティア診療を行った。

(2) 日本支部健康講座・健康相談会①

開催日：2017 年 10 月 21 日(土)
場 所：長寿園（通所介護施設）
（東京都板橋区）

実施責任者：
袁世華 日本支部長、杏林中醫藥情報研究所
所長（2 期生）

参加者：約 30 名

中国残留邦人・残留婦人とその家族を主とする
在留中国人、施設職員、笹川同学会日本支
部会員 4 名、日中笹川医学奨学金制度第 39
期研究者 5 名等

概 要：

参加者の母語である中国語による講演及び健
康相談会を開催した。現在日本で研修中の日

中笹川医学奨学金制度第 39 期研究者も相談
員として参加し、内科・外科・産婦人科・歯
科・漢方医学等の多領域において個別に健康
相談を行った。

(3) 日本支部健康講座・健康相談会②

開催日：2018 年 1 月 20 日(土)
場 所：ひかりが丘小学校コミュニティーハ
ウス（神奈川県横浜市）

実施責任者：

袁世華 日本支部長、杏林中醫藥情報研究所
所長（2 期生）

参加者：約 40 名

中国残留邦人・残留婦人とその家族を主とする
在留外国人、ボランティア、施設職員、笹川同
学会日本支部会員 6 名、日中笹川医学奨学金制
度第 39 期研究者 3 名等

概 要：

中国語による講演、健康相談会を実施した。
当該地区は中国残留邦人が多く居住する地域
で、健康に不安を抱えながらも言葉の問題で
医療機関への受診を躊躇する高齢者が多く参
加した。現在日本で研修中の日中笹川医学奨
学金制度第 39 期研究者も相談員として参加
し、内科・外科・産婦人科・歯科・漢方医学
等の多領域において個別に健康相談を行った。

(4) 日本支部健康講座・健康相談会③

開催日：2018 年 3 月 4 日(日)
場 所：神戸医療生活協同組合生協会館
（兵庫県明石市）

実施責任者：

袁世華 日本支部長、杏林中醫藥情報研究
所所長（2 期生）

吳小玉 京都光華女子大學健康科學部教授
（21 期生）

参加者：約 70 名

中国残留邦人・残留婦人とその家族を主とす
る在留外国人、ボランティア看護師、笹川同

学会日本支部会員 6 名、日中笹川医学奨学金制度第 39 期研究者 15 名等

概要：

参加者の母語である中国語による講演及び健康相談会を開催した。当地での健康相談会実施は 3 回目であるので、活動が周知され、多くの参加者が集まった。現在日本で研修中の日中笹川医学奨学金制度第 39 期研究者も相談員として参加し、内科・眼科・整形外科・精神科・漢方医学等の多領域において個別に健康相談を行った。

3) 支部交流会議の開催

(1) 華東支部交流会議

概要：「医療改革」をテーマとした学術講演会及び親睦会

開催日：2017 年 5 月 13 日(土)

場所：杭州匯和君亭酒店（浙江省杭州市）

実施責任者：

孫 偉 江蘇省中医医院教授（18 期生）

殷 猛 上海交通大学附属上海兒童医学センター副主任教授（27 期生）

参加者：浙江省・江蘇省・上海市在住の同学会会員、陳亦江江蘇省衛生・計画生育委員会巡視員（外部講師）、楊澤方丁香園診療所（民間）創設者（外部講師）等約 70 名

専門家派遣：

小野喜志雄協会監事（順天堂大学客員教授）が 5 月 12 日(金)～14 日(日)の日程で訪問し、講演及び事業評価を行った。

講演テーマ：

「日本の医療改革の方向性」

(2) 黒龍江地区交流会議

概要：「中西医結合」をテーマとした学術講演会および親睦会

開催日：2017 年 6 月 10 日(土)

場所：哈爾濱金谷大厦（黒龍江省哈爾濱市）

実施責任者：

李頤筑 黒龍江省医院副院長（8 期生）

参加者：黒龍江省在住の同学会会員等 22 名

専門家派遣：

小野喜志雄協会監事（順天堂大学客員教授）が 6 月 9 日(金)～11 日(日)の日程で訪問し、事業評価を行った。

(3) 華北支部交流会議

概要：「感染症疾病の診断と研修」をテーマとした学術講演会および親睦会

開催日：2017 年 6 月 24 日(土)

場所：天津ハイアットリージェンシー（天津市）

実施責任者：

韓晶岩 北京大学医学部中西医结合学系主任（9 期生）

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科副主任醫師（30 期生）

参加者：天津市及び北京市在住の同学会会員等 35 名

(4) 西南支部交流会議

概要：「高齢者ケア」をテーマとした学術講演会および親睦会

開催日：2017 年 8 月 26 日(土)

場所：インターコンチネンタルホテル重慶（重慶市）

実施責任者：

趙 群 笹川同学会理事長（10 期生）

劉愛民 中国医学科学院輸血研究所教育研修処副処長（8 期生）

熊 宇 第三軍医大学西南医院口腔科主治醫師（34 期生）

参加者：重慶市及び四川省在住の同学会会員、日本財団尾形武寿理事長、吉倉和宏常務理事、中村真美子公益事業部国内事業審査チームチームリーダー、日中医学協会安達勇副会長・理事、本田伸吾事務局長等 40 名

専門家派遣：

安達勇協会副会長・理事（静岡県立静岡がんセンター参与）が8月25日(金)～27日(日)の日程で訪問し、講演及び事業評価を行った。

講演テーマ：

「日本の医療におけるケア体系の現況と課題」

(5) 東北支部交流会議

概要：「肺癌治療」をテーマとした学術講演会及び親睦会

開催日：2017年9月15日(金)

場所：北約客維景酒店（遼寧省瀋陽市）

実施責任者：

許 順 中国医科大学第一附属医院胸部外科主任（15期生）

参加者：遼寧省在住の同学会会員等約100名
専門家派遣：

中島淳東京大学医学部附属病院呼吸器外科教授が9月14日(木)～16日(土)の日程で訪問し、講演を行った。

講演テーマ：

「原発性肺癌に対する最新治療」

(6) 山東・河北地区交流会議

概要：「デジタル医療」をテーマとした学術講演会及び親睦会

開催日：2017年9月23日(土)

場所：泛海名人酒店（山東省青島市）

実施責任者：

曹学成 濟南軍区総医院主任医師（18期生）

参加者：

山東省・河南省・河北省在住の同学会会員、
遠山茂在青島日本国総領事等25名

(7) 陝西・山西地区支部交流会議

概要：「早期発見・早期治療・生活の質の向上」をテーマとする学術講演会及び親睦会

開催日：2017年10月14日(土)

場所：西安建国飯店（陝西省西安市）

実施責任者：

李国棟 西安交通大学外語学院日本語系副
教授（16期生）

参加者：陝西省・山西省の同学会会員等30名

(8) 日本支部総会・学術セミナー

概要：日本支部総会を開催し、2017年度の事業報告・決算報告と2018年度事業計画についての協議を行った。総会終了後、学術セミナーを開催した。

開催日：2018年3月10日(土)

場所：TKP品川港南口会議室

実施責任者：

袁世華 日本支部長、杏林中医薬情報研究所
所長（2期生）

参加者：日本在住同学会会員、安達勇日中医学
協会副会長等約20名

4) 同学会事業監査

(1) 2016年度事業監査

実施日：2017年4月18日(火)

場所：笹川同学会北京事務所

監査人：本田伸吾 協会事務局長

出席者：李忠金 同学会秘書長/会計総括責任者

呉久利 同学会会計責任者

陳 怡 同学会会計補助者

概要：

2016年度4月～9月期の中間監査結果を踏まえて、2016年度の会計監査を行った。

対象期間：2016年4月1日～2017年3月31日

「日中笹川医学協力プロジェクト実施要綱」、「日中笹川医学協力プロジェクト事業別実施要領」、「笹川医学奨学金進修生同学会に対する事業費送金及び精算に関する覚書」に基づき、証憑書類及びその支出一覧表の照合を実施した。

監査結果：

2016年度笹川同学会事業の会計決算は、概ね違反事項はなかった。

(2) 2017年度事業中間監査

実施日：2017年11月7日(火)

場 所：笹川同学会北京事務所

監査人：本田伸吾 協会事務局長

出席者：李忠金 同学会秘書長/会計総括責任者

呉久利 同学会会計責任者

宋 洋 同学会会計担当者

陳 怡 同学会会計補助者

概 要：

2016年度会計監査結果を踏まえて、2017年度の間会計監査を行った。

対象期間：2017年4月1日～2018年3月31日

「日中笹川医学協力プロジェクト実施要綱」、「日中笹川医学協力プロジェクト事業別実施要領」、「笹川医学奨学金進修生同学会に対する事業費送金及び精算に関する覚書」並びに2016年度年度監査時の監査確認書を監査基準とし、2016年度年度監査時の監査確認書に基づく要改善事項及びチェックシートによるチェック事項を中心に、上半期(4月～9月)の証憑書類と照合し、改善策を確認した。

監査結果：

2017年度笹川同学会事業の会計中間決算は、概ね違反事項はなかった。

5) 同学会事業のあり方検討

日中笹川医学奨学金制度第39期研究者歓迎式典で来日した機に、二者会談を実施した。

日 時：2017年4月14日(金) 10:00～12:00

場 所：日中医学協会

出席者：趙 群 同学会理事長

李 忠金 同学会秘書長

許 順 同学会副秘書長

安達 勇 日中医学協会副会長・理事

本田伸吾 日中医学協会事務局長

岡田光子 日中医学協会事務局次長

太田晶子 日中医学協会事業担当

内 容：同学会から以下の事業提案があった。

提案について引き続き協議を行っていくことで双方合意した。

① 2017年度の重点業務について

② 2018年度以降の事業について

③ 第五次制度における同学会事業について

6) 笹川同学会ネットワークの整備拡充(学会等社会的兼職状況の整備)

同学会が各地で開催する支部学術交流会の機会を利用して、支部担当役員・会員に、所属・役職・電話番号・メールアドレス等の連絡先及び学会等の役職についての情報提供の協力を依頼し、同学会事務局で順次名簿の更新を行った。中国国内、日本支部、北米支部を含めて情報収集を継続し、ネットワークの整備に努める。

2. 医療の国際化に係わる事業

1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査

(1) 生活習慣病の予防と治療に関する日本式医療の試行プログラム

主に糖尿病及び腎透析治療に係わる日本式医療の試行を目標としているが、事業化の可能性を調査中である。テーマの変更を含めて事業を再検討する。

(2) 吉林大学中日聯誼医院における腹腔鏡研修センター(経済産業省の事業等)

中国の専門家のアドバイスにより、立地の適切性を再検討するため、事業を休止した。

3. 専門家派遣事業

1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修第一次プロジェクト総括会議への専門家派遣(p.9～10参照)

2) 日中婦人科良性疾病交流サミットへの専門家派遣(p.11～12参照)

3) 日中笹川医学協力プロジェクトに係わる専門家の派遣(p.13～17参照)

4) 2017 年天津市薬学会主催「海河薬学論壇」への専門家派遣

被派遣者：松原和夫 京都大学医学部附属病院薬
剤部教授・薬剤部長

開催日：2017 年 8 月 5 日(土)

会 場：天津万達文華ホテル（天津市）

参加者：病院薬剤師約 500 名

概 要：本論壇は、天津市薬学会が病院薬剤師の
継続教育を目的に 2014 年から毎年開催
している。当年の基調講演は海外専門家
による講演 1 題のみで、その演者の選定
・派遣を日中医学協会が委託された。

講演テーマ：

「臨床薬剤サービスにおける薬剤師の役
割～薬学的介入によって医療の質の向
上をめざす～」

5) 中華医学会 2018 年学術年会への専門家派遣

被派遣者：安達 勇 協会副会長・理事

開催日：2018 年 1 月 26 日(土)

場 所：国家会議センター（北京市）

参加者：日米独英等先進国とパキスタン、スリラ
ンカ、タイ、インドネシア、ミャンマ等
新興国及び香港、マカオの医学関係団体
の代表。日本からは当協会、日本医師会
横倉義武会長（世界医師会会長）、武田
科学振興財団飯澤祐史理事長

概 要：中華医学会馬曉偉会長による講演「第
19 回党大会における国家戦略としての
国民の健康増進・予防・高齢化対策な
どの健康政策と医学発展の方向性」、
及び米国医師会長による講演「世界医
学の最前線」の他、内科・外科・産婦
人科等学会から現状報告が行われた。

4. 医療関連訪日団等招請事業

1) 医療関連訪日団の招請

14 件の訪日団の招請や病院視察等の手配を行
った。

(1) 科学技術振興機構（JST）「日本・アジア青少 年サイエンス交流事業」（さくらサイエンス プラン）による「中国科学技術行政官プログ ラム」への参画

目 的：中国の若手科学技術関係の行政官を招
聘し、日本の科学技術と行政全体を知
ってもらい、日本に対する理解を深め
てもらい、日中の相互理解の深化に繋
げる。

期 間：2017 年 4 月 17 日(月)～21 日(金)

訪日者：趙 可 科学技術部国際合作司欧州
処副主任科員ら 19 名

訪問先：国立国際医療センター、厚生労働省、
労働者健康安全機構労働安全衛生総
合研究所

(2) 第 60 回糖尿病学会年次学術集会参加訪日団

目 的：学会参加

期 間：2017 年 5 月 17 日(水)～20 日(土)

訪日者：李 強 哈爾濱医科大学附属二院内
分泌科主任教授ら 4 名

(3) 中国病院薬剤師訪日団

目 的：日本の病院薬剤師の業務と役割、高
齢者医療の現状視察

期 間：2017 年 5 月 23 日(水)～27 日(土)

訪日者：邱 峰 重慶医科大学附属第一医院
主任ら 4 名

訪問先：大阪府済生会野江病院、富田林病院

(4) 北京市病院管理局訪日団

目 的：日本の医療と介護の提供及び医療連
携の視察

期 間：2017 年 6 月 4 日(日)～9 日(金)

訪日者：王小明 北京市人民政府副秘書長ら
3 名

訪問先：厚生労働省、東京都健康長寿医療セン
ター、大阪府済生会茨木病院、洛和会
・介護老人保健施設

(5) 第6回アジア・太平洋肝胆膵学会/第29回日本肝胆膵外科学会参加訪日団

目的：学会参加

期間：2017年6月7日(水)～11日(日)

訪日者：白雪莉 浙江大学医学院附属第二医院肝胆膵外科副主任ら18名

(6) 日本病院薬剤師会関東ブロック第47回学術大会参加訪日団

目的：学会参加

期間：2017年8月25日(金)～29日(火)

訪日者：庄紹冰 福建省泉州市第一医院薬剤科長ら6名

(7) 第49回日本臨床検査自動化学会大会参加訪日団

目的：学会参加

期間：2017年9月18日(火)～23日(土)

訪日者：黄麗芳 韶關市第一人民医院検査科主任5名

(8) JDDW2017FUKUOKA 第25回日本消化器関連学会週間参加訪日団

目的：学会参加

期間：2017年10月11日(水)～15日(日)

訪日者：党 彤 内モンゴル科技大学包頭医学院第二附属医院院長ら2名

(9) IASLC 第18回世界肺癌学会議参加訪日団

目的：学会参加

期間：2017年10月14日(日)～19日(金)

訪日者：羅 鋒 四川大学華西医院肺癌センター副主任ら2名

(10) 日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン、科学技術振興機構事業）

概要：JSTが行う本事業は、産学官の緊密な連携により、アジア諸国から40歳以下の青少年を短期に招聘し、科学技術分野における交流と理解を深めることを目的とする。招請機関は毎

年公募により決定する。当協会は今年度第2回目の公募に応募し、6月12日付けで採択された。

期間：2017年10月22日(日)～28日(土)

訪日者：湖南省中医院医師及び薬剤師ら8名

訪問先：東京薬科大学、(株)ツムラ茨木工場(漢方記念館)、北里大学東洋医学総合研究所、テルモメディカルプラネックス、静岡県立静岡がんセンター

講演：安達 勇 協会副会長・理事

「日本の医療システムや医療保険制度について」

(11) 国際血液学標準化委員会（ICSH）年度会議参加訪日団

目的：会議参加

期間：2017年10月23日(月)～28日(土)

訪日者：彭明婷 北京医院衛生部臨床検驗中心血液体液室主任ら2名

(12) 中国国家衛生・計画生育委員会南京人口国際研修センター訪日団

目的：日本の高齢者医療と福祉の連携体制について視察

期間：2017年11月6日(月)～10日(金)

訪日者：周群琦 教育研究担当ら3名

(13) 山東省病院長訪日団

目的：日本の病院管理について視察

期間：2017年12月12日(火)～16日(土)

訪日者：胡三元 山東大学齊魯医院副院長ら5名
訪問先：杏林大学医学部付属病院、大阪府済生会吹田病院

(14) 日本薬学会第138年会参加訪日団

目的：学会参加及び日本の病院薬剤部の業務体制について視察

期間：2018年3月25日(日)～29日(木)

訪日者：隋忠国 青島大学医院附属医院薬剤部主任ら7名

訪問先：大阪府済生会野江病院

2) 中国人医療関係者招請・研修

1 件の訪日者の視察・研修・セミナー参加等の手配を行った。

(1) 南京市君協医院医師招請

目的：第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会への参加

期間：2017 年 5 月 18 日(木)～21 日(日)

訪日者：王愛萍 南京市君協医院内分泌科主任

5. 訪中団派遣事業

今年度は、専門家派遣事業 (p.18 参照) のみ実施した。

6. その他の医療協力

1) 中国国家衛生・計画生育委員会副主任訪日団への協力

目的：日本の高齢者医療ケアの視察

期間：2017 年 7 月 1 日(土)～5 日(水)

訪日者：王培安 中国国家衛生・計画生育委員会副主任ら 7 名

協力業務：日本国内交通・宿泊手配

7. 中国訪日団の日中医学協会訪問

1) 中華医学会訪日団

目的：2018 年 1 月 11 日に中国で開催する《日中医学交流会議 2018 北京》の打ち合わせ

訪問日：2017 年 6 月 22 日(木) 14:00～15:00

訪問者：顧 法明 中華医学会副秘書長ら 3 名

対応者：安達 勇 副会長・理事

本田伸吾 事務局長

岡田光子 事務局次長

備考：能登裕二日本医師会国際課長が同席した。

2) 中国国家衛生・計画生育委員会南京人口国際研修センター訪日団

目的：表敬訪問

訪問日：2017 年 11 月 10 日(金) 10:00～11:00

訪問者：周群琦 教育研究担当ら 2 名

対応者：安達 勇 副会長・理事

備考：安達副会長が「日本の医療介護の現状と課題」を概説した。

3) 北京安蒂艾克医療設備有限責任公司訪日団

目的：訪日研修計画の提案

訪問日：2018 年 1 月 31 日(水) 09:30～10:30

訪問者：孫 鑫 総経理ら 5 名

対応者：本田伸吾事務局長、岡田光子事務局次長

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第 32 巻を以下の通り発行した。

第 1 号 (2017 年 5 月発行)

特集：「日中の歯科根管治療におけるマイク
ロエンド (精密根管治療) の現状」

第 2 号 (2017 年 8 月発行)

特集：「日中における肺がん最新治療の現状
と展望」

第 3 号 (2017 年 11 月発行)

特集：「日中における人工透析の現状と課題」

第 4 号 (2018 年 2 月発行)

特集：「日中の薬剤耐性菌対策」

2. 機関紙『NEWS LETTER』の機関誌『日中医学』との統合

機関紙『NEWS LETTER』の発行を終了し、機関誌『日中医学』第 32 巻第 1 号から新コラム「News Letter～日中医学協会からのお知らせ～」として毎号掲載を開始した。

3. Asian Pacific Journal of Dentistry (International Chinese Journal of Dentistry) への協力

Sponsoring Organization として協力した。

4. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

情報発信を更に強化すべく、ホームページのリニューアル、メール配信等を広報委員会で検討した。

委員会開催報告

1. 広報委員会

1) 第1回委員会

日 時：2017年7月14日(金) 18:30～21:00

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：委員8名、委任状出席2名、オブザーバー（山田陽城前副委員長）

議 案：

- ① 『日中医学』第33巻特集テーマの選定
- ② 『日中医学』掲載コラムについて
- ③ 『日中医学』今後の方向性について
- ④ 情報発信のあり方（ホームページの拡充等）

2) 第2回委員会

日 時：2017年12月8日(金) 18:00～20:00

場 所：学士会館

出席者：委員7名、委任状出席3名

議 案：

- ① 『日中医学』第33巻の掲載内容について
- ② 『日中医学』への投稿希望者の対応について
- ③ 読者への『日中医学』アンケート調査実施について
- ④ 情報発信のあり方（ホームページの拡充等）

2. 日中医療交流推進委員会

1) 第1回委員会

日 時：2017年7月27日(木) 18:00～19:30

場 所：日中医学協会事務所会議室

出席者：委員6名、欠席1名

議 案：

- ① 日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第1～5期研修の評価と課題について
- ② 同プロジェクト日中内視鏡病理シンポジウム開催について
- ③ 同プロジェクト第二次の実施について中国側への提案事項について

3. 共同研究等選考委員会

1) 第1回委員会

日 時：2017年8月30日(水) 17:00～18:10

場 所：学士会館

出席者：委員13名、委任状出席3名

議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第40期＜学位取得コース＞研究者面接者の選定及び面接の採点方法について
- ② 2018年度の共同研究等助成事業、若手日本在留中国人研究者助成事業について

2) 第2回委員会

日 時：2017年11月27日(月) 18:00～19:00

場 所：学士会館

出席者：委員10名、委任状出席4名、欠席2名

議 案：

- ① 日中笹川医学奨学金制度第40期＜共同研究コース＞研究者の選抜

総務報告

I. 中国国家衛生・計画生育委員会関係部門との協議

中国国家衛生・生育委員会との協力事業は、第五次笹川医学奨学金制度を含む日中笹川医学協力プロジェクトを固めた後で、検討・協議することとして双方了解した。

II. 財務基盤の拡充

A. 会員拡大

1. 2017年度会員数の推移

	当年度 期初	入退会	当年度 期末
名誉会員	8名	入会 0名 退会 0名	8名
個人会員	525名	入会17名 退会11名	531名
法人会員	76社	入会 3社 退会 5社	74社
特別会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社

※会員規程第9条第2項に基づき、2015年度から3年間会費未納の者（法人を含む）は、2018年3月31日をもって退会扱いとした。

B. 募金活動

1. 一般寄付金・特別寄付金

団体・法人・個人にご協力いただいた寄附金等は、当協会が実施した研究助成事業、学術会議開催、医療協力事業に充当した。

1) 一般寄付金

a. 団体・法人 1件 計 3,000,000円

2) 特別寄附金

a. 団体・法人 1件 計 10,039,000円

指定用途：

日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

2. 《日中医学交流会議 2018 北京》へのスポンサーシップ/協賛金

「日中医学交流会議 2018 北京」開催にあたりご協力いただいたスポンサーシップ/協賛金は、特別寄附金として「日中医学交流会議 2018 北京」に充当した。

スポンサーシップ協力金総額：2,300,000円

C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から 2018 年度助成金申請に対する審査結果通知（2018 年 2 月 27 日付）を受理した。

① 日中笹川医学協力プロジェクト

助成金額 99,620,000円

② 日中間の医学協力に関する環境整備

助成金額 28,760,000円

①+②計 128,380,000円

III. 協会運営に係わる事項

A. 役員等改選

1) 評議員、理事、監事の改選

任期満了に伴い、公益第8回評議員会（2017年6月7日開催）に於いて評議員、理事、監事を選任した。また評議員会開催後に行われた公益第16回理事会に於いて、代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事を選定し、副会長、顧問を選任した（役員名簿後掲）。

2) 副会長の退任に伴う補欠選任

坂本すが副会長（日本看護協会前会長）の副

会長任期満了による退任に伴い、公益 17 回理事会（みなし決議，2017 年 8 月 15 日）に於いて補欠選任し、福井トシ子氏（日本看護協会会長）が選任された。

3) 評議員の退任に伴う補欠選任

洪愛子評議員（日本看護協会前常任理事）の任期満了による退任に伴い、公益 9 回評議員会（みなし決議，2017 年 8 月 28 日）に於いて補欠選任し、菊池令子氏（日本看護協会副会長）が選任された。

4) 理事の補欠選任

公益第 8 回評議員会（2017 年 6 月 7 日開催）に於いて 19 名を理事に選任したが、当協会は定款第 25 条第 1 項に、理事数は 21 名以内と定めているため、小川秀興理事長（代表理事）の提案により、公益第 17 回理事会（みなし決議，2017 年 8 月 15 日）及び公益第 9 回評議員会（みなし決議，2017 年 8 月 28 日）に於いて新たに理事を補欠選任し、住友雅人氏（日本歯科医学会会長）が選任された。

3) 委員会委員の選任

公益第 15 回理事会（2017 年 5 月 23 日開催）に於いて各委員会委員選任後、退任、辞退、新たな推薦等があったため、公益第 18 回理事会（2017 年 12 月 7 日）に於いて選任を行った。選任された委員の任期は、2019 年 3 月 31 日までである。

また、同理事会に於いて、各領域で専門性の広がりがあることから委員会ごとに外部の専門委員を置くことが決議され、外部専門委員が選任された（各委員会委員名簿後掲）。

B. 委員会改編及び委員の改選

1) 委員会の改編

事業実施内容に鑑み、委員会改編を行うことが公益第 15 回理事会（2017 年 5 月 26 日開催）に於いて決議され、以下の 4 つの委員会を設置した。

- ・ 広報委員会
- ・ 日中医療交流推進委員会
- ・ 共同研究等選考委員会
- ・ 日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会

2) 委員会委員の改選

各委員会委員の任期満了（2017 年 3 月 31 日）に伴い、公益第 15 回理事会（2017 年 5 月 23 日開催）に於いて各委員会委員が選任された。委員任期は 2019 年 3 月 31 日までである。

日中笹川医学奨学金制度第 39 期研究者名簿 (2017 年 4 月～2018 年 3 月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
李君鵬	吉林省人民医院救急外科・主治医師	東北大学大学院医学系研究科消化器外科学分野	亀井 尚 教授
	上部消化管疾患に対する低侵襲手術の臨床と研究		
李卓	西安医学院第一附属医院検査科・主治医師	秋田大学大学院医学系研究科器官病態学	後藤 明輝 教授
	肺癌浸潤マクロファージの解析		
石箏箏	首都医科大学附属北京中医医院救急・重症医学科 ・主治医師	千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学	織田 成人 教授
	重症患者に対する栄養療法		
王冠	天津市中心婦産科医院婦産科・医師	東京大学医学部附属病院女性診療科・産科	藤井 知行 教授
	妊娠高血圧腎症における胎盤傷害の発生の分子メカニズムの解明と治療的可能性の探究		
王黎明	中国医科大学附属第一医院胸外科・主治医師	東京大学医学部附属病院呼吸器外科	中島 淳 教授
	非小細胞肺癌の基礎及び臨床的研究		
曹曉翼	四川大学華西医院腎内科・講師	東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻地域看護学分野	成瀬 昂 講師
	訪問看護の職場環境に関する研究		
童方麗	広東省口腔医院牙体牙髓科・副主任医師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯髄生物学分野	興地 隆史 教授
	NiTi ファイルの機械的特性の検討		
夏幸閣	広東省人民医院新生児重症監護室・主管護師	国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科	丸山 秀彦 医員
	日中における早産児のポジショニングの比較		
董文武	中国医科大学附属第一医院甲状腺総合外科・講師	東京女子医科大学内分分泌外科学	岡本 高宏 教授
	甲状腺がんに関する臨床研究		
陳飛	広州南方医科大学珠江医院普通外科・主治医師	帝京大学 医療技術学部臨床検査学科	鈴木 幸一 教授
	各種薬剤が培養甲状腺細胞の遺伝子発現に与える影響の検討		
劉恩涛	広東省人民医院核医学科・主治医師	横浜市立大学大学院医学研究科放射線医学	井上 登美夫 教授
	¹⁸ F-Sodium Fluoride ダイナミック PET/CT 検査を用いた脳腫瘍評価に関する後向き研究		
朱舜明	陝西省人民医院循環器科・副主任医師	湘南鎌倉総合病院心臓センター循環器内科	齋藤 滋 総長・部長
	慢性完全閉塞 経カテーテルの大動脈弁植込術		
黄勇	江西中医薬大学附属病院腎内科・医師	山梨大学大学院医学工学総合研究部先端応用医学	姚 建 准教授
	腎臓の機能制御における細胞間情報伝達の役割		
趙瑩	嘉応学院医学院薬学系・講師	名古屋市立大学大学院薬学研究科薬物送達学	尾関 哲也 教授
	肺疾患に対する新しい機能性脂質ナノ粒子の開発		
田東	川北医学院附属病院胸心外科・医師	京都大学大学院医学研究科呼吸器外科学	伊達 洋至 教授
	呼吸器外科学分野 (肺癌と肺移植)		
顧世忠	中国医科大学附属第一医院運動医学、関節外科・主治医師	京都大学大学院医学研究科整形外科学	松田 秀一 教授
	人工膝関節の動態解析ーコンピューターシミュレーション研究ー		
戴映雪	成都市疾病预防控制中心伝染病防治科・医師	京都大学大学院医学研究科社会疫学	木原 正博 教授
	若者の HIV/AIDS に関する社会疫学的研究		
劉林林	天津市安定医院心理門診・主治医師	京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学	古川 壽亮 教授
	大鬱病患者における反芻思考の研究		
劉金梁	浙江大学医学院附属第二医院感染症疾病科・住院医師	京都大学大学院医学研究科内科学	上嶋 健治 特定教授
	生活習慣病の発症・進展に関する研究		
金銀実	吉林大学中日聯誼医院神経内二科主治医師	大阪大学医学部附属病院神経内科	望月 秀樹 教授
	遺伝子の診断と治療		
黎穎莉	南方医科大学深圳医院眼科・主治医師	大阪大学大学院医学系研究科眼科学	西田 幸二 教授
	ヒト iPS 細胞から機能的輪部ニッチ細胞生成の研究		
葉盛	南京紅十字血液中心機採科・主治医師	日本赤十字社近畿ブロック血液センター	木村 貴文 製剤部長
	臍帯血の品質向上を目指した採取保存液の開発に関する基礎研究		
焦丹丹	河南科技大学第一附属医院呼吸科・護師	兵庫県立大学地域ケア開発研究所	増野 園恵 所長・教授
	中国河南省における慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者のための移行ケアプログラムの開発		
徐妍妍	中日友好医院放射科・住院医師	琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学	村山 貞之 教授
	各種胸部疾患における医用画像の定量的解析		

日中笹川医学奨学金制度第 40 期研究者<学位取得コース> (合格名簿) 2018. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ	学位取得方法	
鄭 衛青	南昌市疾病預防控制中心・検査技師	帯広畜産大学原虫病研究センター	玄 学南 教授・センター長
	中国におけるマダニ媒介感染症の疫学調査と有効な駆除法の開発	課程博士	
劉 珏	復旦大学附属華山医院北院・康復治療師	筑波大学大学院人間総合科学研究科	大藏 倫博 准教授
	運動による高齢者の認知症予防に関する研究	課程博士	
孫 長博	中国医科大学附属第一医院・住院医师	東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学	中島 淳 教授
	肺がんに対する免疫療法の研究	課程博士	
田 東	川北医学院附属医院・医師	東京大学大学院医学系研究科呼吸器外科学	中島 淳 教授
	肺移植に関する実験的・臨床的研究	課程博士	
張 春東	中国医科大学附属第四医院・医師	東京大学大学院医学系研究科消化管外科学 ・乳腺内分泌外科学	瀬戸 泰之 教授
	胃癌臨床におけるエピゲノム環境の重要性に関する研究	課程博士	
唐 春花	大坪医院(第三軍医大学附属第三医院)・主治医師	慶應義塾大学医学部内科学教室(神経内科)	中原 仁 教授
	脳虚血の病態機序の解明—脳虚血と神経保護に関する基礎研究—	論文博士	
張 順	上海市東方医院(同済大学附属東方医院)・主治医師	順天堂大学大学院医学研究科 消化器・低侵襲外科学	福永 哲 教授
	胃がんに対する最新の腹腔鏡下手術	課程博士	
許 文成	湖北省中医院・主管薬師	東京薬科大学薬学部臨床薬理学教室	平野 俊彦 教授
	ヒト末梢血リンパ球に対する生薬成分の効果	論文博士	
李 弘揚	天津中医薬大学・修士	金沢大学附属病院漢方医学科	小川 恵子 臨床教授・ 特任准教授
	画像解析技術を用いた人体における漢方薬の評価	課程博士	
徐 妍妍	中日友好医院・住院医师	琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学	村山 貞之 教授
	超多列 CT, 超高精細 CT 等を用いた胸部疾患の研究	論文博士	

日中笹川医学奨学金制度第 40 期研究者<共同研究コース> (合格名簿) 2018.3.31 現在

氏名	共同研究機関 (中国)		共同研究機関 (日本)		共同研究者
	研究テーマ		研究期間		
黄 紅蘭	吉林大学基礎医学院病原生物学・教授		筑波大学大学院医学医療系循環器内科学		青沼 和隆 教授
	Coxsackie B3 ウィルスによるウィルス性心筋炎のコレステロール代謝の調整		6 カ月		
陳 小東	四川省腫瘍医院胃腸外科・副主任医師		国立がん研究センター東病院胃外科		木下 敬弘 科長
	食道胃接合部がん (EGJ Cancer) に対する腹腔鏡下手術の有用性		6 カ月		
何 海萍	昆明理工大学附属醫院 (雲南省第一人民醫院) 血液内科・副教授		東京大学医学研究所附属病院セルプロセス シニング・輸血部		長村 登紀子 部長・准教授
	臍帯由来間葉系細胞における免疫学の研究		6 カ月		
殷 猛	上海交通大学医学院附属上海兒童医学中心 心胸外科・副主任醫師		東京医科歯科大学生体材料工学研究所		岸田 晶夫 教授
	小児用の脱細胞化組織研究		6 カ月		
敖 強	中国医科大学公共基礎学院組織工学教研室 ・教授		帝京大学医学部脳神経外科		松野 彰 主任教授
	2 種類のレンチウイルスベクターを用いた末梢神経損傷に対する修復に関する 相乗作用		6 カ月		
鄭 志剛	広西壮族自治区疾病予防控制中心エイズ病防控所 副所長		国立感染症研究所エイズ研究センター		俣野 哲朗 センター長
	1. 薬物常用者における HIV 伝播に関する研究 2. HIV 感染が多剤耐性結核の伝播・進化に及ぼす影響に関する研究		6 カ月		
蔣 小華	上海市東方医院 (同済大学附属東方医院) 胃腸外 科・主任醫師		がん研究会有明病院消化器センター胃外科		比企 直樹 部長
	早期胃癌に対する低侵襲・機能温存手術		3 カ月		
朴 紅梅	延边大学附属醫院呼吸内科・科主任/主任醫師		横浜市立大学大学院医学研究科呼吸器病学		金子 猛 主任教授
	喘息の気道リモデリングにおける TGF と Notch シグナル伝達経路とのクロスト ークの制御機構に関する研究		6 カ月		
呉 琳	中国医科大学附属口腔醫院修復二科・教授		神奈川歯科大学全身管理医歯学		玉置 勝司 教授
	心理的要因と顎関節症の関連性		4 カ月		
金 京春	延边大学附属醫院血液免疫内科・科主任/主任醫師		金沢大学医学系免疫科		華山 力成 教授
	食細胞による自己炎症疾患の発症機序およびエクソソームの役割の研究		6 カ月		
王 宇輝	北京大学基礎医学院心血管研究所基因治療研究室 ・副研究員		山梨大学大学院総合研究部分子病理学講座		範 江林 教授
	The pathogenesis and pathologic characteristics of coronary atherosclerosis and coronary heart disease in several knockout hamster models		6 カ月		
張 曉昀	黒龍江省中医薬科学院内分泌科・教授/主任醫師		京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学		稲垣 暢也 教授
	中鎖脂肪酸トリグリセリドがインクレチン分泌に及ぼす影響についての検討		6 カ月		
呉 伙	安徽医科大学第一附属醫院胃腸外科・副教授		京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座		小川 誠司 教授
	遺伝子解析による大腸がんの病態解明				
李 南方	新疆ウイグル自治区人民醫院・副院長		京都大学大学院総合生存学館 (思想館) 情報学		趙 亮 准教授
	二次高血圧診断のための情報システムの構築		6 カ月		
徐 雯	哈爾濱医科大学基礎医学院免疫学教研室 教授		大阪大学免疫学フロンティア研究センター		坂口 志文 副拠点長・教授
	免疫関連疾患の病理発生における制御性 T 細胞の役割と免疫療法における制御 性 T 細胞の応用		6 カ月		
呉 江	第四軍医大学口腔醫院口腔修復科・副教授/主治 醫師		広島大学大学院医歯薬保健学研究科 生体材料学		加藤 功一 教授
	歯科用インプラントの表面修飾		5 カ月		
程 為平	黒龍江中医薬大学附属第一醫院神経内科 教授		県立広島大学保健福祉学部理学療法学科		原田 俊英 教授
	中国と日本における老年期認知症の比較研究		6 カ月		
楊 立群	遼寧省計生育科学研究院薬物研究室 副研究員		九州大学工学研究院応用化学部門		片山 佳樹 教授
	Multilayer Cell Sheets based on Poly (trimethylene carbonate) Porous Scaffold for Urethral		6 カ月		
胡 英華	黒龍江省労働衛生職業病研究院 (黒竜江省第二医 院) 中毒科・主任醫師		産業医科大学産業生態科学研究所職業性腫 瘍学		河井 一明 教授
	1. DNA 損傷の分析による化学物質のリスク評価 2. 酸素ラジカルによる発がん機構		3 カ月		
孟 召偉	天津医科大学総醫院核医学科・主任醫師		長崎大学原爆後障害医療研究所		山下 俊一 教授
	甲状腺乳頭癌における放射性ヨード治療の反応性・予後に関する遺伝子変異の 解析		3 カ月		

日中消化器内視鏡診断治療・病理合同研修プロジェクト第5期研修生名簿

(2017年6月～7月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
張敏敏	第二軍医大学附属長海医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	坂本直人 先任准教授
	消化内科・副主任医師	消化器内科	
蔣 慧	第二軍医大学附属長海医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	八尾隆史 部長
	病理科・主治医師	病理診断部	
楊少奇	寧夏医科大学総医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	坂本直人 先任准教授
	消化内科・教授	消化器内科	
黄凌燕	寧夏医科大学総医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	八尾隆史 部長
	腫瘍医院病理科・副主任医師	病理診断部	
練光輝	中南大学湘雅医院	がん研有明病院	藤崎順子 部長
	消化内科・主治医師	消化器内科	
何瓊瓊	中南大学湘雅医院	がん研有明病院	石川雄一 センター長
	病理科・副教授	臨床病理センター長	
白陽秋	河南省人民医院	東邦大学医療センター大森病院	五十嵐良典 主任教授
	消化内科・副主任医師	消化器内科	
龔智泉	河南省人民医院	東邦大学医療センター大森病院	澁谷和俊 教授
	病理科・主治医師	病理診断科	
劉 娟	東南大学附属中大医院	北里大学病院	田邊 聡 教授
	消化内科・主治医師	新世紀医療開発センター	
徐佳佳	東南大学附属中大医院	北里大学病院	村雲芳樹 部長
	病理科・主治医師	病理部	
張黎明	北京大学人民医院	静岡県立静岡がんセンター	小野裕之 部長・副院長
	消化内科・副主任医師	内視鏡科	
史景麗	北京大学人民医院	静岡県立静岡がんセンター	杉野 隆 部長
	病理科・副主任医師	病理診断科	

日中医学協会役員・委員会委員名簿（2018年3月31日現在）

名誉会長

杉村 隆 国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長
森岡 恭彦 日本赤十字社医療センター名誉院長

会長（代表理事）

高久 史磨 公益社団法人地域医療振興協会会長

理事長（代表理事）

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与
江藤 一洋 一般社団法人アジアデンタルフォーラム理事長
福井トシ子 公益社団法人日本看護協会会長
堀 憲郎 公益社団法人日本歯科医師会会長
山本 信夫 公益社団法人日本薬剤師会会長
横倉 義武 公益社団法人日本医師会会長

評議員

石館 光三 公益財団法人東京生化学研究会常務理事
一戸 達也 東京歯科大学副学長
緒方 剛 茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長
緒方 晴彦 慶應義塾大学医学部内視鏡センター教授・センター長
加藤 照和 株式会社ツムラ代表取締役社長
菊池 令子 公益社団法人日本看護協会副会長
小林 慶太 公益社団法人日本歯科医師会常務理事
杉山 清 星薬科大学副学長
曾根 智史 国立保健医療科学院次長
高橋 和久 順天堂大学教授
高松 研 東邦大学医学部長
田平 武 順天堂大学客員教授
寺本 明 独立行政法人労働省健康福祉機構東京労災病院院長
根本 則道 日本大学教授
範 江林 山梨大学教授
松本 謙一 サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長
道永 麻里 公益社団法人日本医師会常任理事
三村 孝仁 テルモ株式会社代表取締役会長
山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長
山田 陽城 北里大学名誉教授
渡邊 和久 公益社団法人日本薬剤師会常務理事

理事

安達 勇	静岡県立静岡がんセンター参与
跡見 裕	杏林大学学長
新井 一	順天堂大学学長
池谷田鶴子	順天堂大学国際交流センター運営委員
尾身 茂	独立行政法人地域医療機能推進機構理事長
春日 雅人	国立研究開発機構国立国際医療研究センター名誉理事長
木村 政之	日本製薬団体連合会理事長
近藤 達也	独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長
庄田 隆	第一三共株式会社相談役
住友 雅人	日本歯科医学会会長
手代木 功	塩野義製薬株式会社代表取締役社長
林 謙治	国立保健医療科学院名誉院長
林崎 良英	特定国立研究開発法人理化学研究所理事長補佐
日比 紀文	北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター長
平岡 眞寛	日本赤十字社和歌山医療センター院長
堀田 知光	国立研究開発法人国立がん研究センター名誉総長
松原 謙二	公益社団法人日本医師会副会長
三宅 養三	学校法人愛知医科大学理事長

監事

小野喜志雄	順天堂大学客員教授
金井 淨	公認会計士

顧問

趙 群	遼寧省政治協商会議常務委員
前田 佳子	公益社団法人日本女医会会長

広報委員会

委員長 緒方 剛	評議員、茨城県土浦保健所長 兼 竜ヶ崎保健所長
副委員長 上塚 芳郎	東京女子医科大学附属成人医学センター所長・特任教授
委員 飯塚 陽子	東京大学医学部附属病院糖尿病・代謝内科特任講師
小澤 邦壽	横浜市立大学非常勤講師
新谷 誠康	東京歯科大学小児歯科学主任教授
須並 英二	日本赤十字社医療センター大腸肛門外科部長
高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院副院長、呼吸器内科学教授
範 江林	評議員、山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学教授
樋口まち子	国立看護大学国際看護学教授
平野 俊彦	東京薬科大学薬学部臨床薬理学教授
外部専門委員 山田 陽城	評議員、北里大学名誉教授

日中医療交流推進委員会

委員長	日比 紀文	業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター長
副委員長	五十嵐正広	がん研究会有明病院下部消化管内科顧問
委員	小野 裕之	静岡県立静岡がんセンター副院長・内視鏡科部長
	田邊 聡	北里大学医学部新世紀医療開発センター低侵襲光学治療学教授
	八尾 隆志	順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学教授
	五十嵐良典	東邦大学医学部内科学講座消化器内科主任教授
	小嶋 基寛	国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野ユニット長
	澁谷 和俊	東邦大学医学部病院病理学講座教授
外部専門委員	落合 淳志	国立がん研究センター先端医療開発センター長、研究所副所長
	九嶋 亮治	滋賀医科大学医学部臨床検査医学講座教授

共同研究等選考委員会

委員長	跡見 裕	業務執行理事、杏林大学学長
委員	五十嵐正広	がん研究会有明病院下部消化管内科顧問
	岡野 友宏	昭和大学名誉教授
	金井 Pak 雅子	関東学院大学大学院看護学研究科委員長・教授、看護学部教授
	杉山 清	評議員、星薬科大学副学長
	菅村 和夫	宮城県立がんセンター発がん制御研究部特任部長
	田平 武	評議員、順天堂大学客員教授
	林 謙治	理事、国立保健医療科学院名誉院長
	平岡 眞寛	理事、日本赤十字社和歌山医療センター院長
	星合 昊	大阪府済生会富田林医療福祉センター総長
	松村 英雄	日本歯科医学会副会長、日本大学歯学部教授
	御子柴克彦	理化学研究所脳科学総合研究センター発生神経細胞研究チームシニア・チームリーダー
	安原 眞人	帝京大学薬学部特任教授
	渡辺 純夫	順天堂大学名誉教授
	渡邊 治雄	国立感染症研究所名誉所員
	渡邊 善照	東北医科薬科大学病院薬剤部薬剤部長、臨床薬剤学特任教授
外部専門委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部教授
	高本 眞一	三井記念病院院長

日中医学（日中医学協会—日本財団）協力委員会

委員長	新井 一	業務執行理事、順天堂大学学長
委員	林崎 良英	理事、理化学研究所理事長補佐
	高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院副院長、呼吸器内科学教授
	井上 孝	日本歯科医学会副会長、東京歯科大学教授
外部専門委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部教授

2017年度事業報告附属明細書
公益財団法人日中医学協会
TEL 03-5829-9123
FAX 03-3866-9080
発行日 2018年5月22日
発行人 小川秀興
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-4-3 住泉KMビル6階